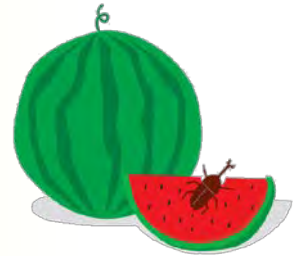


川上ダム通信

2014
8
月号



Vol. 107

Since 2005

独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所
〒518-0294 三重県伊賀市阿保 251 番地 TEL: 0595-52-1661 (代)

川上ダム通信は川上ダムホームページでもご覧いただけます。
<http://www.water.go.jp/kansai/kawakami> 又は「川上ダム通信」で検索
ご意見・ご感想はこちらへ <mailto:somu1@lily.ocn.ne.jp>



ダム検証 1歩前進 ～近畿地整事業評価監視委員会開催～

7月23日(水)に、近畿地方整備局事業評価監視委員会が開かれ、川上ダム建設事業を含む近畿地方整備局管内の6事業について審議が行われました。川上ダムについては、ダム検証を進めているところであり、手続きの一環として、この事業評価監視委員会の意見を聴くこととなっています。

川上ダムの検証に関しては、5月23日に開催された「川上ダム建設事業の関係地方公共団体からなる検討の場」(第1回検討の場・第6回幹事会)の後、関係住民、学識経験者、関係地方公共団体の長、関係利水者への意見聴取が行われています。

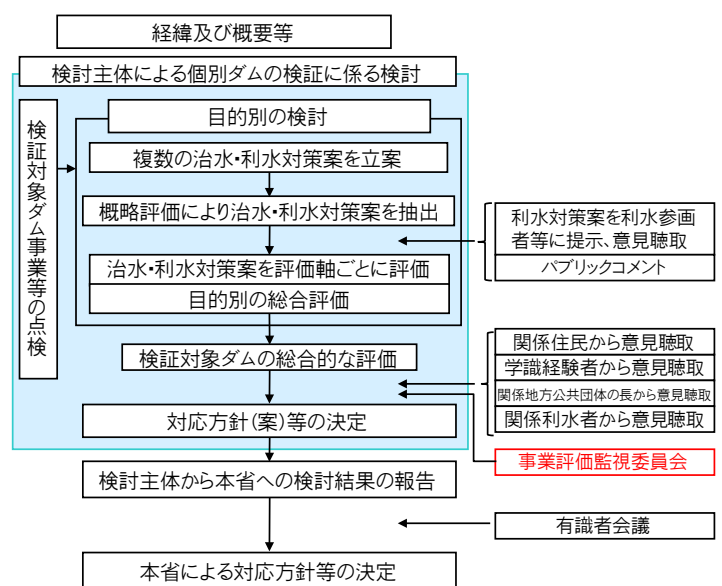
その結果を踏まえて、ダム検証の検討主体として「川上ダム建設事業については『継続』することが妥当である」との対応方針(原案)をまとめた「川上ダム建設事業の検証に係る検討報告書(原案)」が作成されており、この報告書(原案)について、委員会で審議が行われました。

委員会では、①最も有利な案は現行計画(川上ダム案)であるとの評価について妥当であると判断できること、②検証に係る検討の進め方、手順に不備がないこと、③関係府県知事が事業継続に異存がないこと、④事業の投資効果が確認できたこと、以上を総合的に判断した結果として、「対応方針(原案)のとおり『事業継続』でよい」との判断がなされました。

川上ダムのダム検証の状況については、引き続き川上ダム通信やホームページ等でお知らせしていきます。



委員会の状況



ダム検証に係る検討の流れ

和老会の皆さんが現場見学

6月20日（金）、阿保東部老人クラブ「和老会」^{わろうかい}の方々14名が川上ダムを見学されました。当日は伊賀市青山支所前から出発し、旧道の松阪青山線を前深瀬川沿いに上流へ向かい、車内からダム建設予定地付近の仮排水路トンネルや集落跡を見学した後、新しく建設された付替県道等を通り、事業用地や貯水池横断橋である猫また大橋（昨年12月完成）などを見学するコースを回られました。



猫また大橋をバックに記念撮影

このうちの猫また大橋では、皆さん炎天下にも拘わらず足取りも軽く見学され、熱心に説明を聞いていただきました。

見学後には、皆さんから「ダム通信を楽しみにしている。」「現場を見学したので、これから情景を思い浮かべてダム通信を読む楽しみが増した。」との嬉しいお声も頂きました。

今後ご要望があればこのような現場見学会を実施いたしますので、是非川上ダム総務課までご連絡ください。

【副所長 藤川道夫】

夏本番！祭りの季節が始まった！

7月20日（日）、伊賀市青山地区の毎年恒例となっている「第30回青山夏まつり」が開催されました。このお祭りは、地域住民の交流の場と青山地区の活性化を目指すことを目的として催されているものです。

学校は夏休み、そして3連休ということもあり、多くの親子連れや子供たちが訪れ、盆踊り、かき氷、金魚すくいなどで賑わいました。会場では伊賀市のゆるキャラ「いが☆グリオ」と「はいくちゃん」がお祭りを盛り上げ、フィナーレでは打ち上げ花火が夏の夜空を彩りました。

当建設所でもブースを設け、川上ダムの役割や環境保全への取り組みを説明したパネル展示やクイズ、ペットボトルを使った水の実験コーナーで、数多くの方々に楽しんで頂きました。

今後も引き続き地元イベントに参加し、川上ダムの役割などをPRしていく予定ですので、見かけたときは是非お立ち寄りください。



みんなと一緒にダンス♪



水の実験コーナー
どうやったら早く水が落ちるかな？

【総務課 梅村喜重】

迷子のオオサンショウウオ 無事 川へ還る

6月3日（火）の朝、民家脇の水路に迷い込んでしまったオオサンショウウオを川へ戻しました。

川へ戻す前に、伊賀市教育委員会の担当者の方に来ていただき、個体識別のためにマイクロチップコードの読み取りを行った他、体長や体重等の測定を行いました。

今回、迷い込んでいたオオサンショウウオは、体長82cm、体重4.3kgととても大きく、マルマルと太っているという印象でした。

無事に身体測定を終え、近くの川へ還したところ、元気に泳いで行き、アツという間に姿は見えなくなりました。



身体測定待ち・・・



発見場所



もう迷子になるなよ！

※オオサンショウウオは国の特別天然記念物ですので、文化財保護法上の許可なしに触れることはできません。今回の放流も、伊賀市教育委員会に連絡を行い対応しております。

【環境課 金井大輔】

ダム用語集 #2 アーチ式コンクリートダム

今回のダム用語集では、ダムの型式のひとつである「アーチ式コンクリートダム」について紹介します。

「アーチ式コンクリートダム」は、湛水によって受ける水圧を、左右岸と底部の岩盤に伝えて抵抗する型式のダムで、皆さんもご存じの黒部ダム（関西電力）や、名張市にある青蓮寺ダム（水資源機構）がこの型式になります。

この型式のダムは、同じ高さの「重力式コンクリートダム」よりも、使用するコンクリートの量を大幅に減らせますが、代わりにダムを支える兩岸、底部の岩盤がより強固でなければならず、設計には非常に高度な技術が必要で、施工にも人手がかかります。近年は、工事費に占める人件費のウェイトが高くなったことや、強固な岩盤をもつ適地が少なくなったことから、この型式を採用するケースは少なくなっています。

ちなみに、前述した「水圧を左右岸と底部の岩盤に伝える」作用のことを、力学上では「アーチ作用」と呼んでおり、橋や建築物など、ダムのように留まらず色々なところで活用されています。次回以降、機会があれば「アーチ作用」やこれを使った構造物の紹介をさせていただきます。



青蓮寺ダム

天まで届け、みんなの願い！

当建設所では、地域の子供たちに喜んでもらおうと、さくら保育園の園児たちに七夕会で使用する竹2本と笹165本をプレゼントしました。

この取り組みは、ダム事業用地に自生する笹を有効に活用し、園児たちに夢をプレゼントするものとして平成19年度から毎年行っており、今年で8年目となります。

7月4日（金）には、園で開催された七夕会に出席させていただきました。きれいに飾り付けられた七夕飾りと元気に歌を歌う園児たちの姿を見ることができ、日中の暑い中で笹とり作業をした甲斐があったと思いました。

園児たちの願い事の一部を紹介します。

- ・「仮面ライダーガイムになれますように」
- ・「ももクロのぴんくになりたい」
- ・「サッカーが上手になりますように」
- ・「エルサにあいたい」
- ・「おともだちとなかよくたくさんあそべますように」
- ・「家庭・家族みんな健康で明るく元気に過ごせますように」

この他、紹介しきれないぐらいたくさんの願い事が短冊に書かれていました。

みんなの願いが叶うといいですね！



元気いっぱいの園児たち



多くの願いが込められた七夕飾

【総務課 渡辺高志】

イベントのお知らせ

第30回桐ヶ丘地区夏祭り

開催日：8月2日（土）10:00頃～
開催場所：タイヤ公園（伊賀市桐ヶ丘）
日 程：10:30～12:30 こどもみこし
17:00～22:00 夜店・盆踊り など

花火情報

2014 しまがはら夏まつり

開催日：8月2日（土）20:30頃～
開催場所：島ヶ原温泉「やぶっちゃ」
木津川対岸付近（伊賀市島ヶ原）
問合せ先：島ヶ原地域まちづくり協議会
TEL:0595-59-2584

第37回大山田ふるさと夏まつり

開催日：8月15日（金）20:30頃～
開催場所：大山田せせらぎ運動公園（伊賀市平田）
問合せ先：大山田ふるさと夏まつり実行委員会
TEL 0595-47-1777

伊賀市市民打ち上げ花火大会

開催日：8月23日（土）20:00頃～
開催場所：上野運動公園前河川敷
（伊賀市小田町）
問合せ先：伊賀市市民打ち上げ花火実行委員会
TEL 080-9495-5309



編集後記

伊賀地方の梅雨も明けて、いよいよ夏本番ですね。

これからは海水浴や川遊び、お祭りや花火大会と、楽しいイベントが盛りだくさんです。

水辺の事故や熱中症には十分注意して、思い出いっぱいの夏にしましょう。

【広報誌発行事務局】

編集長 神矢（所長）
デスク 梅村（総務課長）
田中（工務課長）
記者 渡辺（総務課）
高橋（第一用地課）
桐山（第二用地課）
大谷（調査設計課）
金井（環境課）
飯島（工事課）
日隈（工務課）